

水道事業の概要

萩市上下水道事業審議会
(第1回)

令和7年1月23日(木)



萩市上下水道局

- 飲用に用いられる水道は、下表のように分類されています。
- 水道法が適用される水道と適用しない水道があります。
- 水道法が適用される水道を実施（経営）するには、法律に基づいた国の認可が必要となります。
- このほかにも飲用以外の水道として、工業用水道などがあります。
- 水道普及率（国土交通省調）は、令和5年3月31日現在、全国で98.3%、山口県で94.3%となっています。

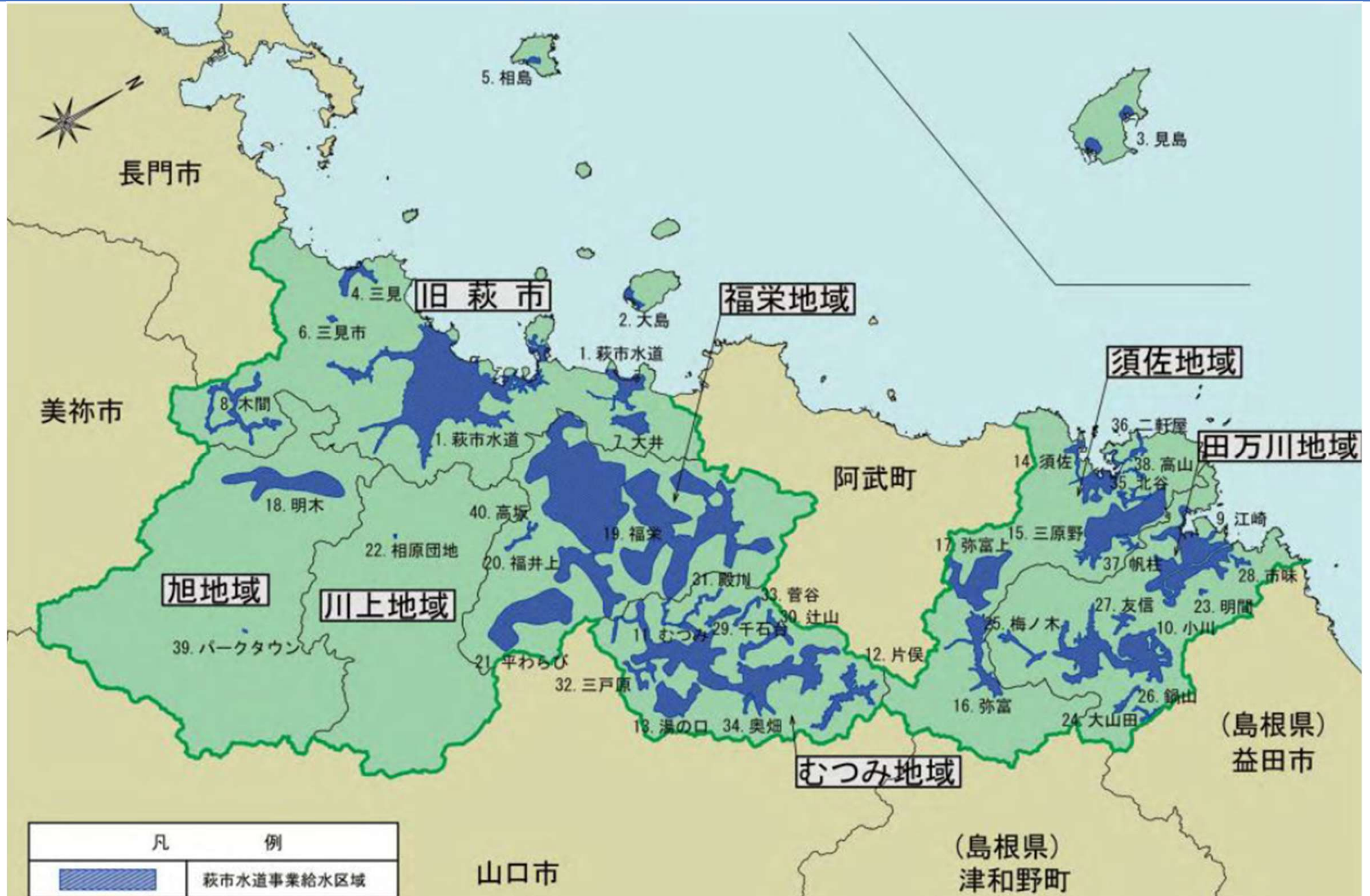
※水道普及率＝総給水人口÷総人口

法の適用	事業区分		内 容
水道法適用	水道事業	上水道事業	計画給水人口が5,001人以上のもの。
		簡易水道事業	計画給水人口が101人以上5,000人以下のもの。
	水道用水供給事業		水道事業に対して用水を供給する事業
	専用水道		寄宿舍、社宅、診療所等における自家用の水道等で、居住人口が101人以上道で、一日最大給水量が20m ³ を超えるもの。
	簡易専用水道		水道事業及び専用水道以外の水道で、水道事業から受ける水のみを水源とするもので、受水槽容量が10m ³ を超えるもの。
	小規模貯水槽水道		水道事業及び専用水道以外の水道で、水道事業から受ける水のみを水源とするもので、受水槽容量が10m ³ 以下のもの。
水道法非適用	飲料水供給施設		計画給水人口が100人以下のもの。
	その他の施設		自家用水道及び井戸等

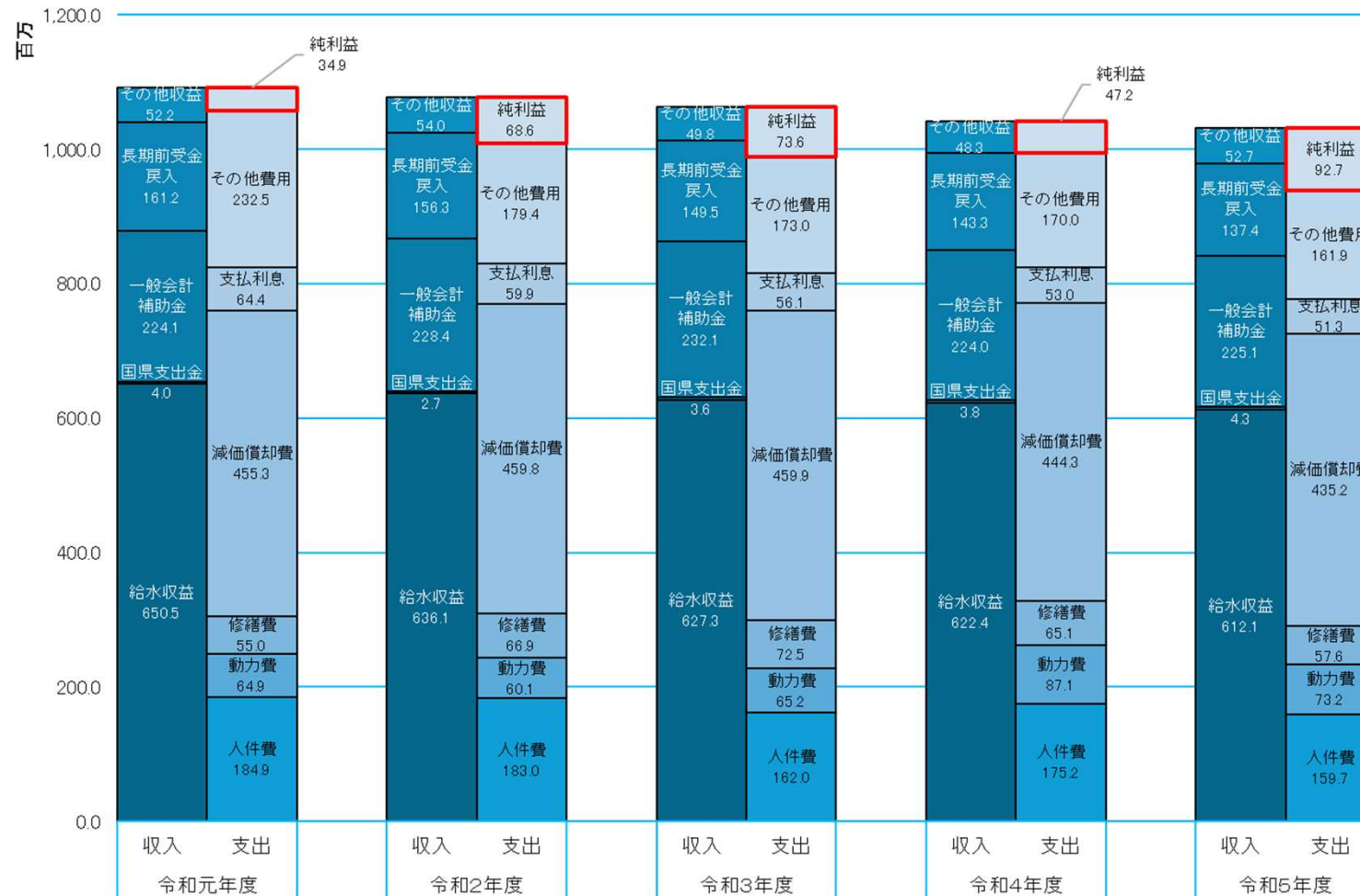
- 萩市内の水道は、下表のとおりです。
- 萩市が管理している水道は、上下水道局が水道事業会計で管理運営している水道と、環境衛生課が一般会計で指定管理者制度により管理運営している水道があります。
- 上下水道局が管理運営している簡易水道事業及び飲料水供給施設は、平成29年4月から上水道事業と統合しています。（表中では「旧」という表記にしています。）
- 萩市の水道普及率は、令和5年3月31日現在で98.4%です。

※水道普及率＝給水人口÷行政区域内人口

管理区分	所管	事業区分	施設数
萩市	水道事業会計（上下水道局）	上水道事業	萩(1)
		旧簡易水道事業	萩(7)、田万川(2)、むつみ(3)、須佐(4)、旭(1)、福栄(3)
		旧飲料水供給施設	川上(1)、田万川(6)、むつみ(6)、須佐(4)、旭(1)、福栄(1)
	一般会計（環境衛生課）	飲料水供給施設	萩(3)、川上(2)
萩市以外	萩・長門清掃一部事務組合	その他施設	萩(1)
	航空自衛隊	専用水道	萩(1)
	地元	飲料水供給施設	川上(8)、須佐(1)



- 水道事業は、地方財政法及び地方公営企業法の規定により、「公営企業会計」で経理しています。
- 公営企業会計は、一般会計のような現金主義の会計ではなく、発生主義の複式簿記で記帳し、貸借対照表、損益計算書及びキャッシュフロー計算書などの財務諸表を作成することが義務付けられています。
- 過去5年間の収支の状況は下表のとおりとなります。3,500万円～9,300万円の利益となっています。



- 水道料金は、基本水量までは定額の「基本料金」と基本水量を超えた水量に応じて加算する「超過料金」の二部制の料金を採用しています。
- 検針を2地区に分けて2か月に一度検針を行い、水道料金を計算し、請求しています。（下表は2か月あたりの税抜の金額です。
- 料金体系は、上水道と上水道以外の区域で「用途別」の料金体系を採用しています。

■萩地域の川内など

用途別	基本水量	基本料金	超過料金
家事用	20m ³ まで	1,700円	1 m ³ につき 110円
営業用	20m ³ まで	2,200円	1 m ³ につき 135円
官公署・学校用	20m ³ まで	2,200円	1 m ³ につき 110円
工場用	2,000m ³ まで	250,800円	1 m ³ につき 120円
臨時用	1 m ³ につき	300円	—

■萩地域の木間地区、三見地区、離島、総合事務所管内など

用途別	基本水量	基本料金	超過料金
家事用	20m ³ まで	2,200円	1 m ³ につき 110円
営業用	20m ³ まで	2,600円	1 m ³ につき 135円
官公署・学校用	20m ³ まで	2,600円	1 m ³ につき 110円
臨時用	1 m ³ につき	300円	—

■量水器使用料（共通）

口径	使用料
13mm	160円
20mm	300円
25mm	320円
40mm	540円
50mm	2,800円
75mm	3,600円
100mm	4,600円
150mm	9,200円

◆主要な計画

1. 萩市水道事業ビジョン
2. 萩市水質検査計画
3. 水道事業業務継続計画（BCP）
4. 萩市水道事業耐震化計画
5. 萩市水道事業基本計画
6. 萩市水道事業新型インフルエンザ感染症等業務継続計画
など

◆今後の主な整備計画等

- 水道施設の耐震化の促進（配水池、水源地など）
- 基幹管路の耐震化の促進
- 老朽管の更新の促進
- インターネットを利用した監視システムのクラウド化
- 萩市水道事業ビジョンの見直し（令和7年度）及び改定（令和12年度）

